

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2022年 第40週（10月3日～10月9日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 増加」

第40週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,154例であり、前週比3.4%減であった。定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ2.05、1.92、0.70、0.47、0.43である。

手足口病は前週比1%減の401例で、三島3.53、南河内3.44、堺市2.58、大阪市南部2.56、北河内2.40であった。感染性胃腸炎は7%増の376例で、南河内2.94、大阪市南部2.83、中河内2.70である。

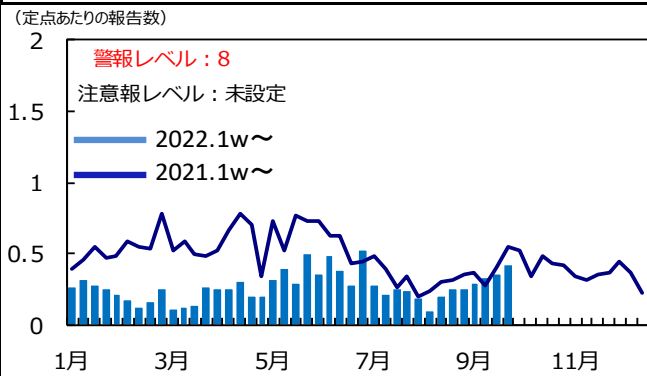
RSウイルス感染症は15%減の137例で、南河内2.75、堺市1.26、泉州1.00であった。

ヘルパンギーナは13%減の93例で、大阪市南部1.11、三島0.71、豊能0.52である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は18%増の84例で、泉州1.05、大阪市南部0.89、中河内0.75であった。

インフルエンザは増減なしの3例で、定点あたり報告数は0.01である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



手足口病

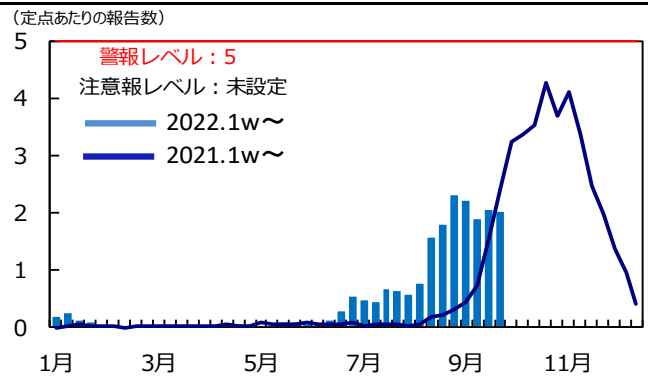


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2022年 第40週10月3日～10月9日）

第40週の順位	第39週の順位	感染症	2022年 第40週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2021年 第40週の 定点あたり 報告数	2022年第40週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	手足口病	2.05	1%減	2.42	1歳_36%
2	2	感染性胃腸炎	1.92	7%増	2.57	1歳_15%
3	3	RSウイルス感染症	0.70	15%減	0.23	1歳_29%
4	4	ヘルパンギーナ	0.47	13%減	0.75	2歳_23%
5	5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.43	18%増	0.55	3歳_19%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	増減なし	0.00	1歳_67%

突発性発しんについて、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2022/23年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

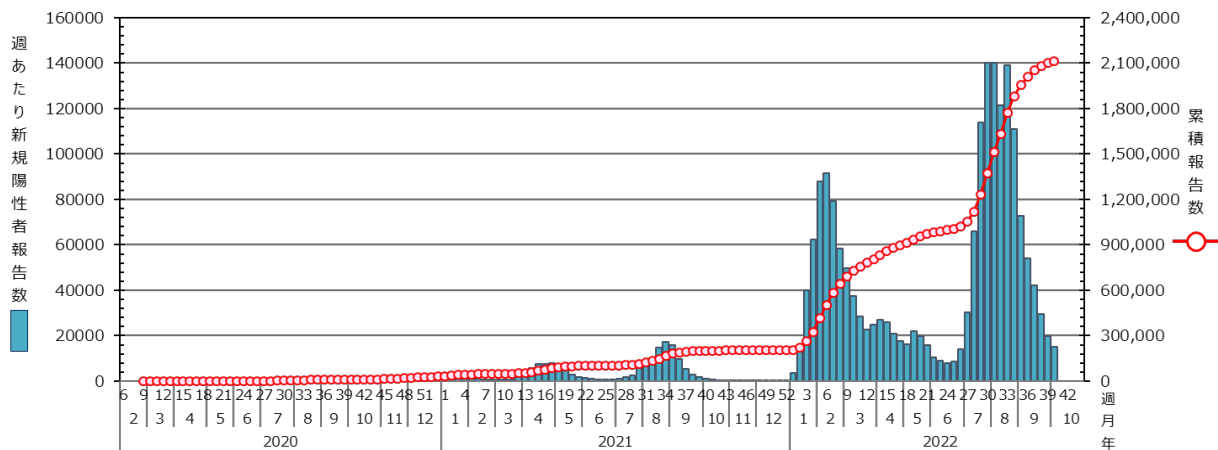
第40週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～

基本的な予防の徹底を（マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避）

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症



第40週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は15,077名であり、前週より23%減少した。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

[新型コロナウイルス\(COVID-19\)関連情報\(国立感染症研究所\)](#)

[新型コロナウイルスに関するQ&A\(厚生労働省\)](#)

[新型コロナウイルス感染症\(COVID-19\)について\(大阪健康安全基盤研究所\)](#)

[新型コロナウイルス感染症関連特設サイト\(大阪府\)](#)

表2. 大阪府全数報告数（2022年 第40週10月3日～10月9日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府 内 累 積 報 告 数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3			1	1	1				149
4類感染症	デング熱	1							1		10
	レジオネラ症（肺炎型）	1				1					86
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1					1				14
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	10
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1				70
	梅毒	13	2	1	2				1	7	1288
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	15,077	2020年1月以降累計 2,115,857								
結核 (2022年8月分)	結核 新登録患者数：58名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 17名) (府内累積報告数 642名、内 肺・喀痰塗抹陽性 232名)										

(2022年10月11日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。](#)